

図書委員おススメの本

紹介した本はコーナー展示しています！

『東京バンドワゴン』 小路幸也、集英社

東京・下町の古本屋「東京バンドワゴン」。この古本屋を営む堀田家は8人の大家族。個性豊かな堀田家のまわりには、それ以上に癖のあるご近所さんがいる！

次々とおこる騒動に巻き込まれながらも、堀田家とご近所さんが協力して解決している物語。現在12巻まで発売中。

『美堂橋さんの優雅な日々。』 椿ハナ、KADOKAWA

ある街の摩訶不思議な骨董店。店主は元刑事の経歴を持つ変わり者・美堂橋梓。自分の美意識にかなう“美しいモノ”だけを集めた店で優雅な日々を送っていた。だがそんなある日、天然でトラブルに巻き込まれがちな女子高生・百合が居候としてやってきた。そのせいで彼の日常は一変。気づけば不可解な事件に巻き込まれていた…！4巻までちゃんと図書館にあります。一気に読んでみてください。

「司書」になるには？

三者面談を前に、進路選択の一つとして気になる人あり。お尋ね、ありがとう！

公共図書館や学校図書館で働くためには「司書」資格が必要です。資格を得るには、①図書館課程のある大学進学②2ヶ月程度の夏季集中講座受講③通信教育(実習を含む)が一般的です。図書館事務全般を行う仕事で、熊本県では小中学校で「学校司書」、高校で「学校図書館事務職員」、公共図書館で「司書」として働く人が多いようです。混同しやすいですが、「司書教諭」は、「国語・公民などの教員免許」+「司書教諭」有資格者を指します。本校では、竹嶋先生が司書教諭です。

先輩が良く読んだ「新書」

集計期間 2014/4/1~2017/3/31

- ①『看護 ベッドサイドの光景』 岩波新書
- ②『看護の力』 岩波新書
- ③『看護師という生き方』 ちくまプリマー新書
- ④『2ちゃんねる流いたずら事典』 2ちゃんねる新書
- ⑤『生命をみとる看護』 講談社+α新書
- ⑥『あなたの勉強方はどこがいけないのか』
ちくまプリマー新書
- ⑦『科学理論ハンドブック50』 サイエンスアイ新書
- ⑧『看護崩壊 病院から看護師が消えてゆく』
アスキー新書
- ⑨『「豊かな地域」はどこがちがうのか』 ちくま新書
- ⑩『バカの壁』 新潮新書

2年総学でも紹介しましたが、ぜひ今のうちに、「新書」習慣を身につけておこう。きっと、いいことあるよ。

こぼれ囁 図書館常連さん SPECIAL

- ・「先生がよく本のお話をされるんです。あるある、わかる～、と思うことがあります！」…同好の士。
- ・「本読む人がいい！共有したいじゃないですか」
…深い。モテたかったら、本を読めと?!
- ・「雨が降ると、本読まなくちゃと思う」
- ・「雨のおかげで、いい本と出会いました！」
…梅雨に感謝したいね。あ、夏になっても読んでね。
- ・「テストが終わるまで、我慢～」「表紙だけ見に来ました」「読まないように袋に入れてください」
…テスト前の涙ぐましい自制心、さあ解禁だ！

裏面は新刊案内。赤ペンチェック！